

## 特別委員会報告

### ● 新中学校建設特別委員会

6月定例会では、新中学校建設事業における土壤汚染対策法第4条に基づく手続きの未届け事案について報告がありました。

委員会では、今回の事案についての経過や工事を中止することによる影響、今後の再発防止策など説明がありました。

委員からは、今回の事案が未届けになった原因や、今後の対応などについて、厳しい指摘がありました。

さらに議会への報告の時期及び方法、今回の事案について、再度確認しながら適切に対応すること、抜本的な再発防止に向けた取組などについて厳しく指摘するとともに、様々な提案と意見が出され、今後、出された課題等に早急に対応し、適時議会に報告するよう求めました。

#### 勝山市による勝山市立中学校建設工事に関する報告について

新中学校建設事業における土壤汚染対策法の内容については勝山市HPよりご覧いただけます。



勝山市HP

## 常任委員会報告

### ● 予算委員会

令和7年度勝山市一般会計補正予算（第1号）について審査を行い、可決することに決しました。

#### ◆ 新規・保育の職場づくり総合対策事業【450万円（県2分の1）】

認定こども園等9園対象で、1施設50万円。ICTツール（保育日誌、連絡帳など）等を活用した業務システムで保育者の負担軽減を図る。

#### ◆ 公用車NHK受信料【187万8,000円】

全国の自治体において、公用車に設置されたカーナビのNHK受信料の未払いが相次いでいることを受け調査したところ、未契約・未払いが発覚した。理事者が陳謝し、今後、カーナビにNHKが受信できなくなる対策を行う。

##### 1. 対象車両

市長車、議長車、集中管理車、消防車両計15台

##### 2. 対象年度

平成23～令和7年度（カーナビ設置年度から）



カーナビゲーション

#### ◆ 商工振興事業費【589万2,000円】

北陸新幹線の金沢－敦賀間の延伸から約1年が経ち、その効果を一過性のブームとして終わらせないために、地域力創造アドバイザーを招へいし、地域資源を最大限に活用した魅力的な商品開発を行う。

委員：市が専門家に委託した後はどのように連携を取っていくのか。

理事者：一般社団法人KICS（キックス）を窓口として、勝山商工会議所、勝山DMOと3つの機関で連携を取っていく。招へいする専門家の方は道の駅の再生や黒字化など全国でも実績のある方で、勝山の特色を活かしたブランディング支援など、地域商品の販売促進と地域経済の活性化につないでいきたい。

・一般財源（589万2,000円）

＊地域資源を活用した商品開発支援事業委託料（招へいする外部専門家）

株式会社シカケ／一般社団法人道の駅パートナーズ 金山 宏樹氏

（財政措置の内容）

特別交付税措置の対象。

＊1市町村当たり上限額（590万円/年）

最大3年間民間専門家活用